

えがお全開！ なつ満開！

市内小学校で、楽しいプール授業

■主な内容■

- 2 納涼大会／茨城県・桜川市総合防災訓練
- 3 マイナンバー
- 4 地域医療情報
- 5 真壁高校と官学連携／寄付寄贈
- 12 桜川市表彰式
- 13 歴史資料館だより No.61
- 16 年長さんご紹介



年長さんご紹介

星の宮幼保園

きりん組



きれいなお星さまみつけた!

真岡市科学教育センターのプラネタリウムに行き、「七夕と月の話」を見てきました。キラキラの星空を見て感動する子どもたち。夏の星座をたくさん

知ることができました。また、アニメーションの映像を通して月がどうして色々な形に変化するのか、七夕の由来などを楽しく学ぶことができました。

星の宮幼保園

いるか組



たなばた

♪ ささのはさらさらのきばにゆれる...♪

七夕に向けて子どもたちは、流れ星や、くす玉、織姫、彦星の短冊を丁寧に作りました。願い事を何にしようかと考え、一文字ずつ

しっかりと書いて笹に飾りました。「いちばん早く走れますように」「プールで顔つけができるように」「織姫と彦星のように、子どもたちの願いが叶いますように」

人口と世帯

住民基本台帳 7月1日現在	
【男】	22,030人 (-24)
【女】	22,545人 (-21)
【計】	44,575人 (-45)
【世帯】	15,235世帯 (+5)
	()は対前月増減

【表紙】



6月～7月にかけて、市内小学校でプール授業が行われました。低学年では、水に慣れたり、浮かんだりして、高学年になると、クロールや平泳ぎなどを習います。写真は、岩瀬小学校1年生。ビート板を使ったバタ足など、楽しみながら水に慣れる授業が行われました。児童の皆さんは、夏の日差しを浴びながら、「気持ちいい」「楽しい」と笑顔で話していました。